

～自治のまちづくりに向けた地域振興体制の再構築について～

1 趣旨

社会課題は複雑化・多様化。暮らしの中から生じる課題の解決ためには...

- まずは **関心** 一人ひとりの身近な地域への関心
- ともに **まなぶ** 他者との交流・体験・活動から学ぶ
- そして **もちよる** そこから生まれる仲間・知恵・工夫をもちよる ことが大切



一人ひとりが「ジブンゴト」として関わることで、

めざすのは **ともに取り組み、より良い地域を築いていける社会** づくり

そのために、

それぞれの持つ力が発揮される地域環境をつくっていく

それにふさわしい、

「行政組織の体制づくり」と「職員の行動変容」に取り組もうとするのが今回の再構築の取組です

2 目指す姿

参加し
やすい

学びや活動、交流の
機会がたくさんある！

地域への関心
UP！

- ・地域への関心や課題意識が持てるきっかけづくり
- ・知り合いができるきっかけづくり
- ・「ジブンゴト」としての気づき

「私の学び」だけでなく、
「私たちの学び」への広がり

学びと活動が循環

- ・「ひとりの学び」から「身近な人との学び」へ
- ・地域課題の共有などを通じた地域活動のきっかけづくり
- ・活動を通じた学びの深まり

学びや活動をきっかけ
としたつながりづくり

個人や各種団
体、行政間の

顔の見える
関係づくり



- ・互いの思いや得意、不得意を知りあう
- ・互いの得意を生かし、不得意をカバーしあえる関係づくり

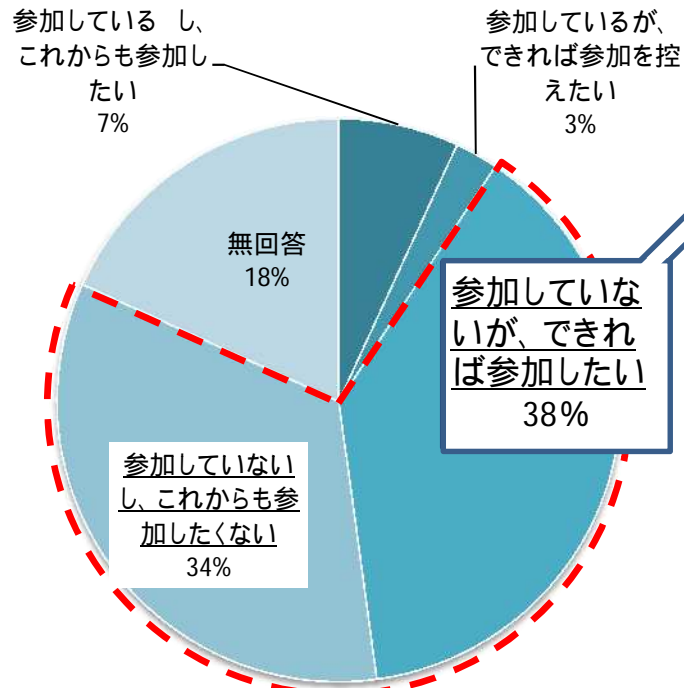
それぞれの活動、互いの強
みを生かした協働の活動

地域の課題解決や
魅力向上へ

- ・それぞれの活動を互いに応援
- ・必要に応じた協働の取組
- ・関わる人が増えていく

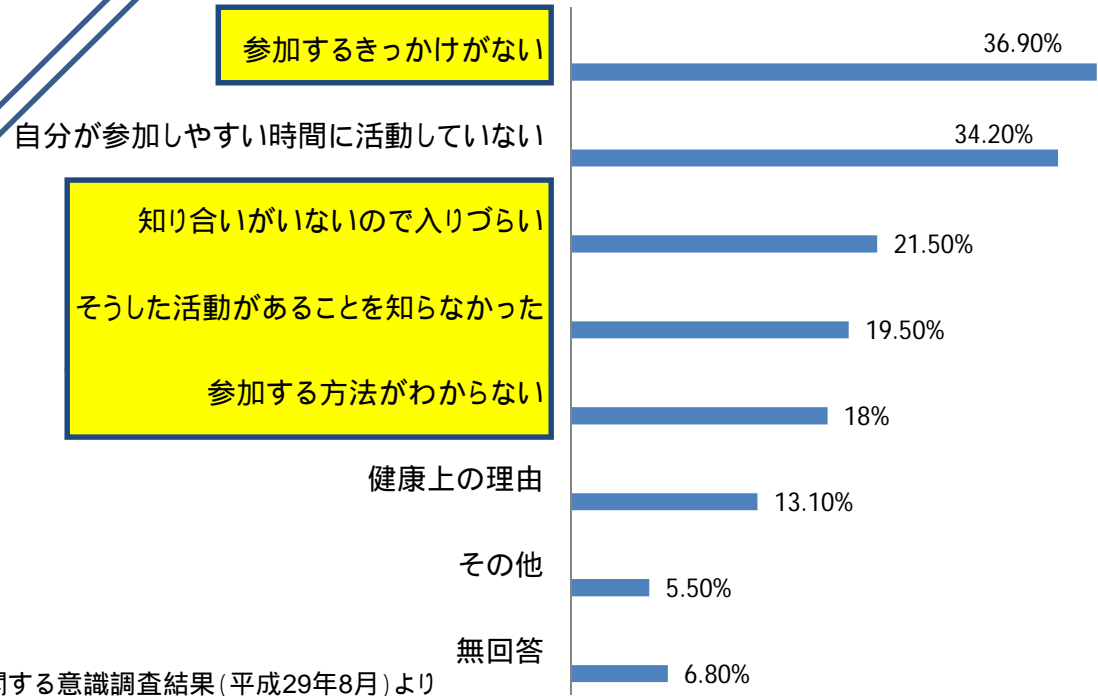
3 取組の方向性

あなたは地域の活動に参加していますか。



「参加していないが、できれば参加したい」と回答した人が

参加していない理由



尼崎市まちづくりに関する意識調査結果(平成29年8月)より

- ・地域活動に参加していない人の半数以上は「できれば参加したい」という意向
- ・参加していない理由は「きっかけがない」が最多

地域の課題や活動について、
知り、学ぶ機会があれば、活動に参加する人が
増える可能性があるのでは...



地域振興体制の再構築の取組は、特に

まだ地域活動に参加していないが、

「できれば参加したい」

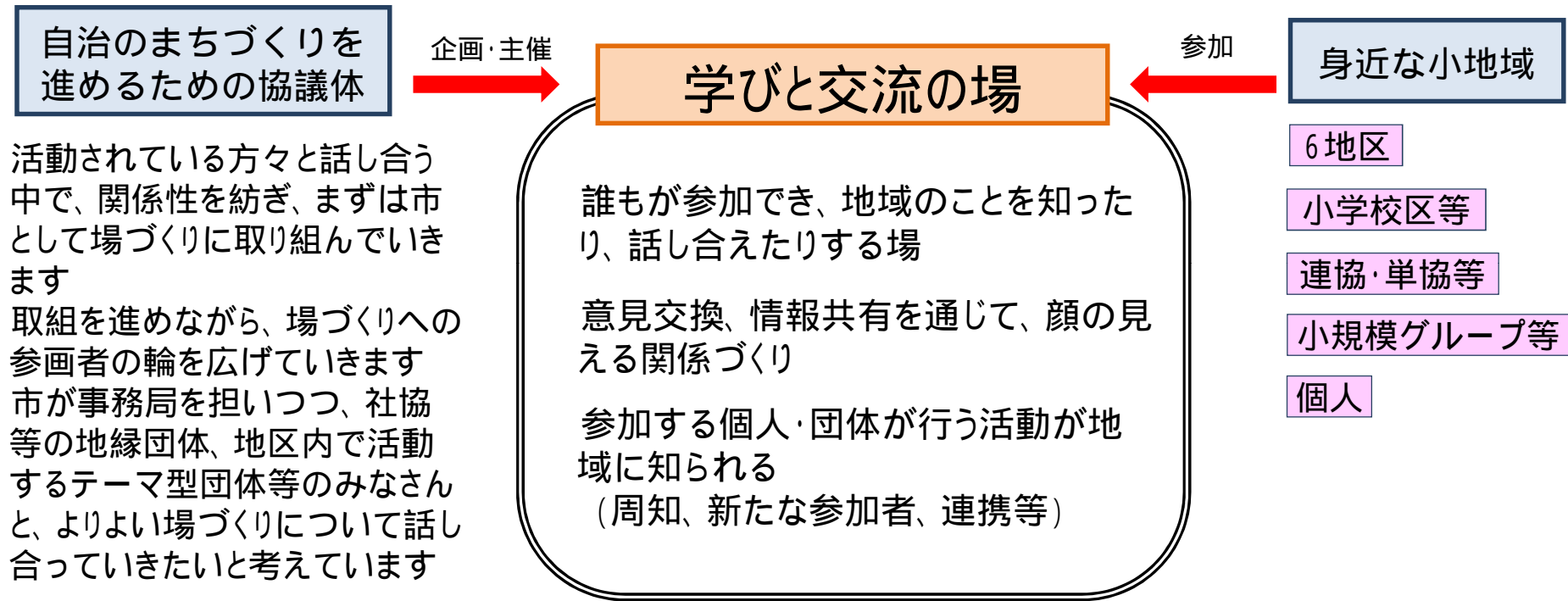
と考えている人たち

が、参加しやすくなるような環境づくりを進めていこうとするものです。

あわせて、すでに活動している方々のネットワークを強めるとともに、広げていこうとするものです

取組 地域発意の取組が広がる環境づくり

地域活動を知る機会づくりや参加促進、顔の見える関係づくりなどを通して活動が進むように、、、



地域発意による課題解決や魅力向上の取組の支援

情報交換・意見交換等による学びを、取組の活性化につなげます(学びの効果)
個人の地域活動への参画、団体間の連携・協働の取組を支援します(交流の効果)

取組 地域を支える新たな体制づくり

取組 を進めるために、各地区にある組織・施設の体制を整える

縦割りによる「施策目的別の組織・施設」から、「地域を支えるための組織・施設」へ

学びと活動を支える組織・施設へ

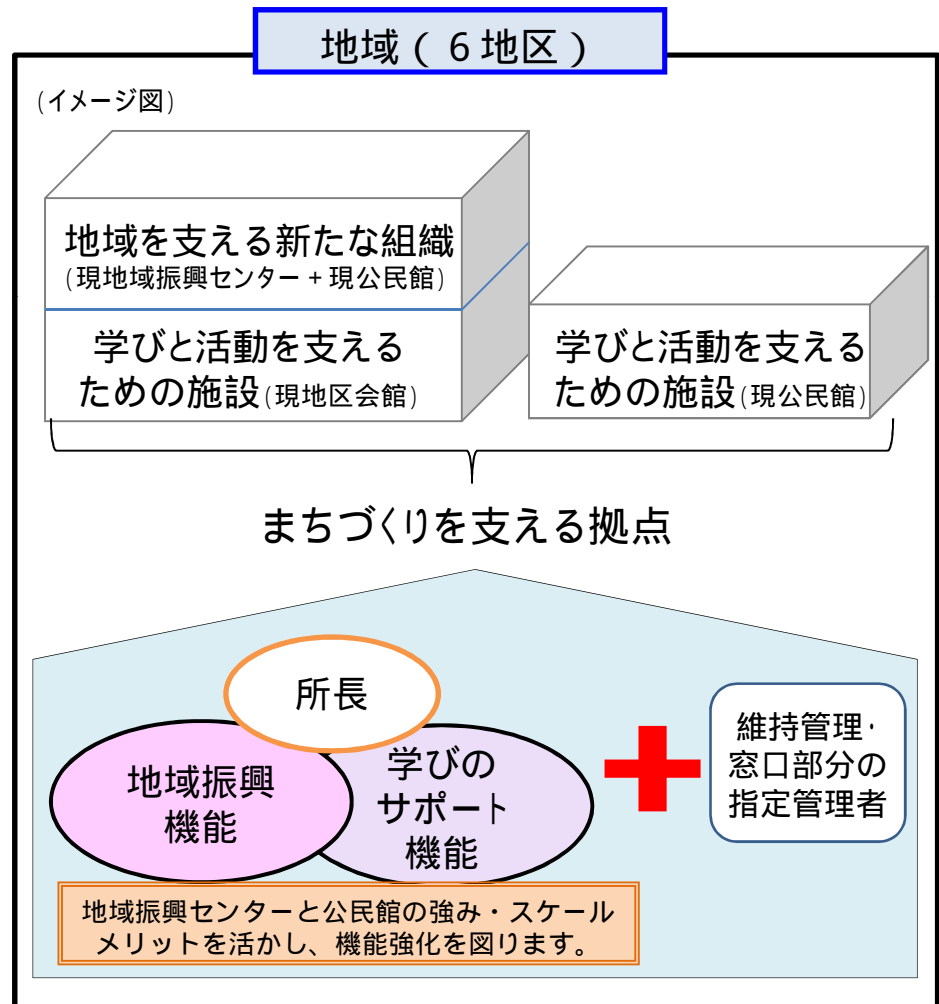
地域振興機能と学びのサポート機能を活かす
地域振興センターと公民館のそれぞれの強みを生かし、地域の学びと活動を支える新たな組織をつくります

職員配置の充実

管理職の増員をはじめとして体制を充実します
若手職員を中心に意欲のある職員を配置します

学びと活動を支える施設（各地区2館）

各地区にある地区会館と公民館をともに、「学びと活動を支える施設」と位置づけ、学びと活動が循環する地域づくりに取り組みます



取組 地域とともにある職員づくり

取組 を進めるために、市職員の育成に取り組む

地域で経験を積み、その経験を活かすことを意識した人材配置を行うとともに、職員の意識改革・能力形成に取り組めます。

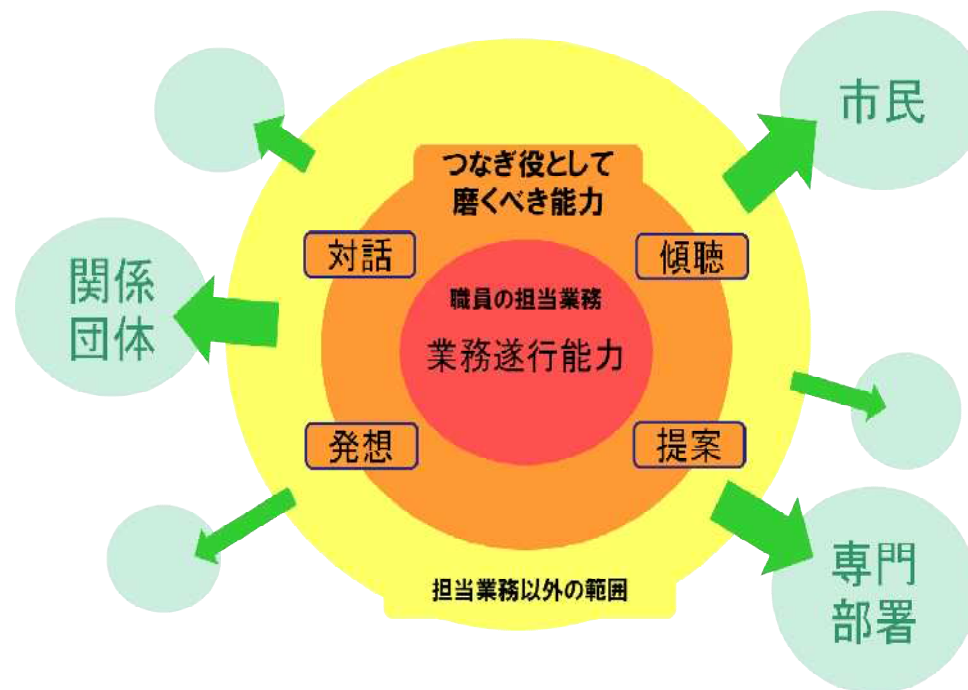
地域で育ち、経験を活かす職員

市民とともに考え、行動することで、必要な能力を磨いていきます
地域活動を知り、活動されている方々との関係性を紡ぎ、つないでいけるよう経験を積みます
他の部署へ異動した後も、地域での経験を活かしていきます
本庁等の職員についても、各部署が持つ専門性がより地域に活かされるよう、意識を持ちます

人事評価や研修体系の見直し

「地域に配属される職員として望ましい行動」の作成など、職員に求める姿勢や能力を明確にし、職員間で共有します
市民活動から学んだり、活動されている方々とのつながりが生まれやすくなるような機会づくりなど、研修内容の工夫していきます

多様な主体とのつながりを持ち、つないでいける職員（イメージ）





ともに取り組みたいこと



学びと交流の場への参画

地域で活動する様々な団体や個人が交流する機会、地域の課題解決や魅力向上などについて話し合う機会、また、関心を持っている人が地域のことを知る入り口にもなるような機会(学びと交流の場)をつくっていきたいと考えています。

よりよい地域づくりについて、みなさまとともに考えていきたいと思っています。

学びと交流の場づくりへの参画(=協議体)

地域活動に取り組んでいる方、ご関心のある方とともに、地域の課題や特性を踏まえ、どのような学びと交流の場をつくっていくか(テーマや、場の持ち方など)について考えていきたいと思っています。

地域とともにある職員づくり

職員が、地域の方とともに考え、行動することで、地域に根差した思考を持ち、地域を支えるために必要な能力が高まると考えています。

地域課題にともに向き合う中で、経験を積ませてもらいたいと考えています。